

「相互電機株式会社」取材レポート

工学部 長内俊二郎 (所属:新中研究室)

経営学部 遠藤周平 (所属:行本ゼミ)

◎ はじめに

相互電機株式会社様は、横浜市都筑区にある、温度センサ・湿度センサ・露点センサなど多くの検出器、変換器の設計・開発を行っている会社です。これらの技術はビルの空調設備などに使用されており、ビルの空調制御センサのうち、約 20%を占めています。人々が生活する場を快適に保つ上でなくてはならない役割を果たしている企業です。今回は、代表取締役の荻野様にインタビューを受けていただきました。会社を率いる現場の代表として、この展示会にかける意気込みを伺いました。

◎ 会社の主力製品・技術を教えてください。

当社で作っている温度センサ、湿度センサ、露点センサはビル内の温度管理を行う空調の自動制御などに使われています。温度センサに関しては、サーミスタや熱電体を製作しており、なかでも白金測温抵抗体は、髪の毛より細い白金を細かい溝の掘られた棒に巻き付けてサーミスタを作る技術で、この技術を持っている企業は国内でも当社を含めて 2社ほどしかありません。この技術によってサーミスタの抵抗値は直線性に優れたものとなります。また、様々な環境に耐えられるセンサも開発しており、海沿いの塩害の多い地域でも使用できる温度センサや、小型化・低コスト化を図った百葉箱に代わるセンサなども作っています。

通常の温度計は、温度を測ったら温度計に取り付けられているアナログのメーターで温度を測定しますが、当社の製品はそれと同時に、温度のデータを転送することも可能となっており、このような 2つの機能を同時にこなすことが可能な点が当社独自の特徴です。

◎ 主力製品のおもな売り先を教えてください。

当社の顧客としては、プラント工場・ビル・海洋設備・環境機器設備など多岐にわたります。当社ではお客様の要望に応え、同業他社では取り扱っていないような製品を開発から修理まで一貫して行っており、お客様に満足していただけるような製品を独自技術によって生み出しています。このように、お客様との関係を大切に、日々改善を重ねていながら成長を続けています。

◎ この展示会でアピールしたいものを教えてください。

同業他社にはない製品や、様々な環境に耐え抜くことが可能なセンサ類です。これらは、お客様の要望に応えることで生み出してきたものであり、当社独自の技術があったからこそ生み出せた製品も数多くあります。

また、温度センサの出力信号のラインナップの豊富さもアピールしたいと考えて居おります。他社の製品だと、出力が電流値のみであったりするものも、当社では、電流・電圧・抵抗値と豊富にすることで、様々な場面で活用することが可能となっております。

◎ 会社における展示会の位置づけを教えてください。

この展示会の位置づけは、少しでも多くの企業様に当社を知っていただくことです。展示会に出展することにより、興味を持っていただいた企業様から別の企業様へと当社の認知度が高まるなど相乗効果も見込まれ、結果として受注につながると考えています。

◎ 展示会で成果を出すために取組まれていることを教えてください。

多くの企業様が参加しますので、展示に興味を持ってくださる企業様はもちろんのこと、周辺で同じように展示している企業様との関係を深めることにも力を入れています。良好な関係を築くことにより、一緒に展示している企業様から、当社を紹介してもらうなど連携を取ることができ、結果としてより多くの方たちに当社の製品や、技術を見てもらうことが可能になると考えています。

◎ 展示会での成果(受注事例、効果、メリット)などを教えてください。

一緒に展示をしている企業様と関係を深めることにより、多くの集客を図る事ができました。また、展示による当社製品の PR 効果はもちろんのこと、プレゼンもさせていただくことにより、多くの方々に当社のことを知ってもらうことができました。

◎ インタビューを終えて

今回、インタビューに対応していただいた荻野様には、懇切丁寧に質問に答えていただきました。我々の生活の身近なところで、活躍していることを知ることができました。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

◎ 会社概要

会社名	相互電機株式会社
HP	http://www.sohgo-denki.co.jp/index.html
所在地	神奈川県横浜市都筑区佐江戸町 186 番地
電話	045-934-6554